

(2)「一緒に考えよう！西表島の未来と世界自然遺産」 祖納会場 結果概要

■日時：平成30年11月16日（金）19:00～21:00

■場所：祖納公民館

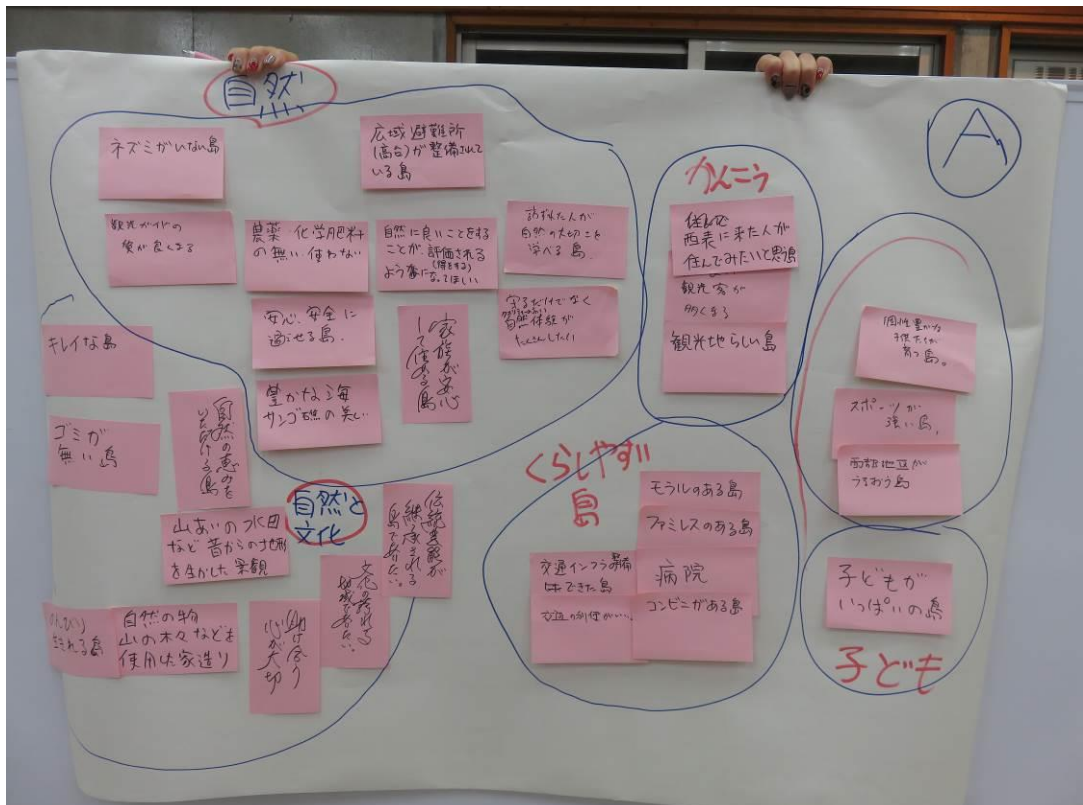
■参加者数：20名



■意見交換

<グループA>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



祖納会場 グループA テーマ①

○自然

- ・ネズミがいない島
- ・広域避難所（高台）が整備されている島
- ・観光ガイドの質が良くなる
- ・農薬・化学肥料の無い・使わない
- ・自然に良いことをすることが、評価される（得をする）ようになってほしい
- ・訪れた人が自然の大切さを学べる島
- ・安心・安全に過ごせる島
- ・豊かな海、サンゴ礁の美しい
- ・家族が安心して住める島
- ・守るだけでなくクオリティーの高い自然体験がたくさんしたい

○観光

- ・西表に来た人が住んでみたいと思う島
- ・質の良い観光客が多くなる観光地らしい島

○自然と文化

- ・キレイな島
- ・ゴミがない島
- ・自然の恵みをいただける島
- ・山あいの水田など昔からの地形を生かした景観
- ・のんびり生きれる島
- ・自然の物、山の木々などを使用した家造り
- ・助け合う心が大切
- ・文化の誇れる地域でありたい
- ・伝統芸能が継承される島でありたい
- ・天然物、旬のモノが食べられる
- ・節節物作（しちしちむじぐ）季節のある暮らし

○くらしやすい島

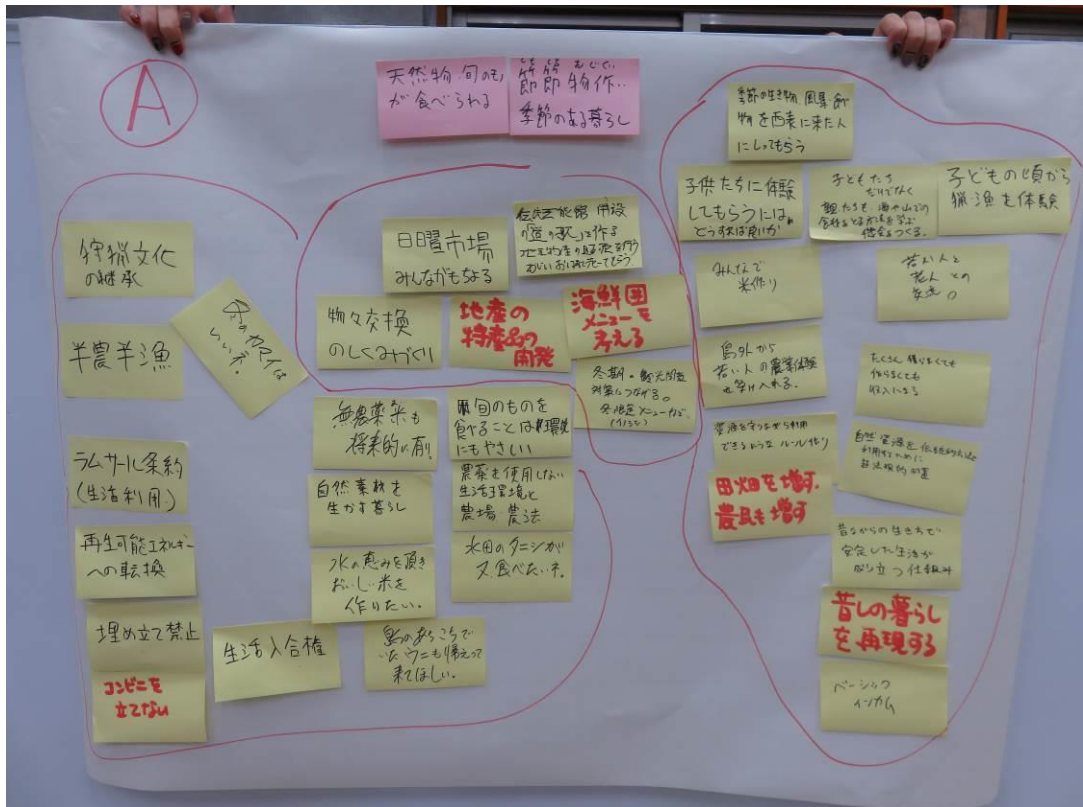
- ・モラルのある島
- ・ファミレスのある島
- ・病院、コンビニがある島
- ・交通インフラの整備できた島
- ・交通の利便がいい島

○子ども

- ・個性豊かな子供たちが育つ島
- ・スポーツが強い島
- ・西部地区がうるおう島
- ・子どもがいっぱいいる島

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：節節物作(しちしちむじぐ)・季節のある暮らし)



祖納会場 グループA テーマ②

○無題 1

- ・ 狩猟文化の継承
- ・ 半農半漁
- ・ 冬のカマイはいいネ。
- ・ ラムサール条約 (生活利用)
- ・ 再生エネルギーへの転換
- ・ 埋め立て禁止
- ・ コンビニを立てない
- ・ 生活入合権
- ・ 無農薬米も将来的に有り
- ・ 自然素材を生かす暮らし
- ・ 水の恵みをいただきおいしい米を作りたい
- ・ 島のあちこちでいたウニも帰ってきてほしい
- ・ 旬のものを食べることは環境にもやさしい
- ・ 農薬を使用しない生活環境と農場・農法
- ・ 水田のタニシが又食べたいネ。

○無題 2

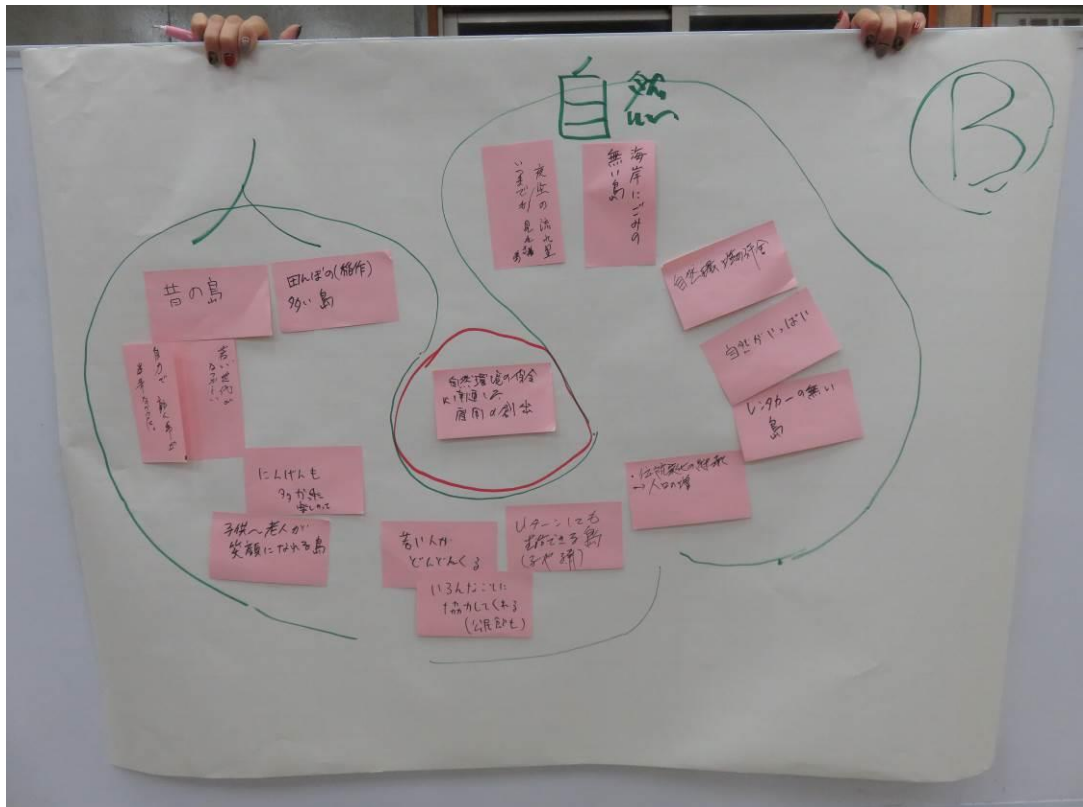
- ・日曜市場 みんながもちよる
- ・物々交換のしくみづくり
- ・地産の特産品の開発
- ・伝統芸能館併設の「道の駅」を作る。地元特産の販売を行う。おじい、おばあに売ってもらう。
- ・海鮮丼メニューを考える
- ・冬期の観光閉散対策につなげる。冬限定メニューなど（イノシシ）

○無題 3

- ・季節の生き物、風景、食べ物を西表に来た人にしてもらう
- ・子供たちに体験してもらうにはどうすれば良いか。
- ・子供達だけでなく親たちも、海や山での食材をとる方法を学ぶ機会を作る
- ・子供の頃から、猟・漁を体験
- ・みんなで米づくり
- ・若い人と老人との交流
- ・島外から若い人の農業体験を受け入れる
- ・たくさん獲らなくても、作らなくても収入になる
- ・資源を守りながら利用できるようなルール作り
- ・自然資源を伝統的に方法で利用するために超法的処置
- ・田畑を増す。 農民を増す。
- ・昔ながらの生き方で安定してた生活が成り立つ仕組み
- ・昔の暮らしを再現する
- ・ベーシックインカム

<グループB>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



祖納会場 グループB テーマ①

○人

- ・昔の島
- ・田んぼの（稲作）多い島
- ・自力で働くことが出来なかった
- ・若い世代がなつかしい
- ・にんげんも多かった。楽しかった。
- ・子供～老人が笑顔になれる島
- ・若い人がどんどんくる
- ・いろんなことに協力してくれる（公民館も）
- ・Uターンしても生活できる島（子や孫）
- ・伝統文化の継承→人口の増

○自然

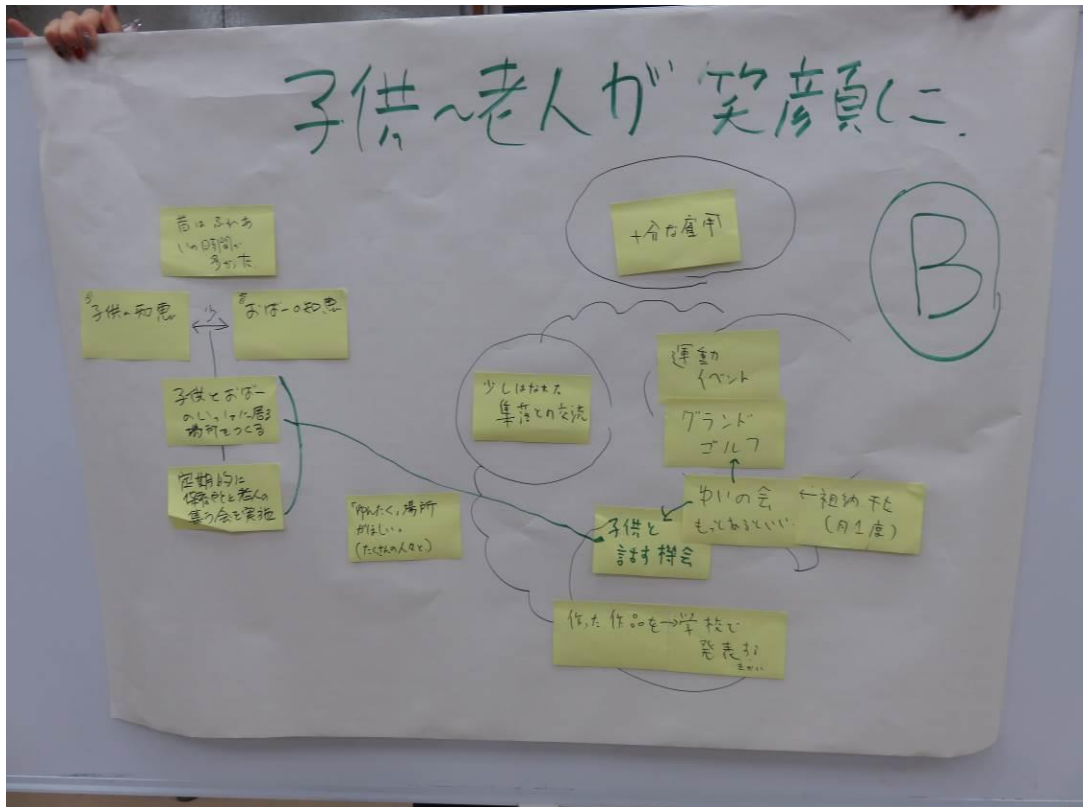
- ・夜空の流れ星 いつまでも見れる島
- ・海岸にごみの無い島
- ・自然環境の保全
- ・自然がいっぱい
- ・レンタカーの無い島

○無題 1

- ・自然環境の保全に関連した雇用の創出

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：子供から老人まで笑顔に)



祖納会場 グループB テーマ②

○無題 1

- ・昔はふれあいの時間が多かった
- ・今 子供の知恵
- ・昔 おばあーの知恵
- ・子供とおばあーの一緒に居る場所をつくる
- ・定期的に保育所と老人の集う会を実施

○無題 2

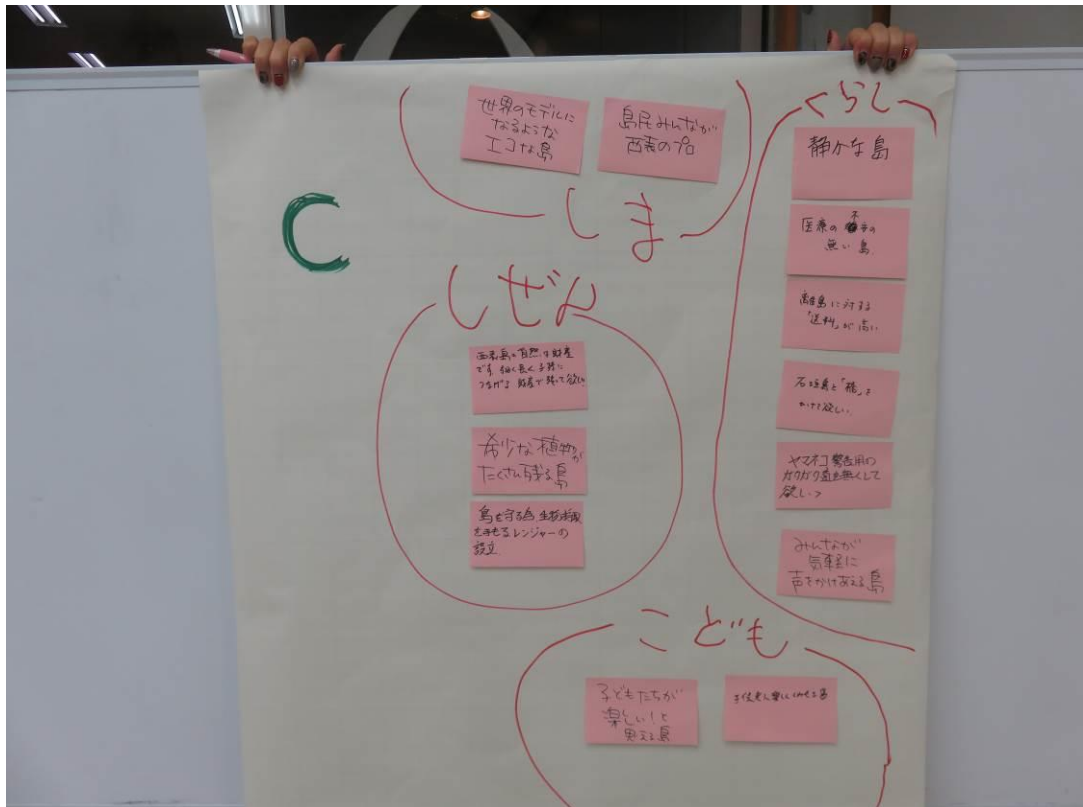
- ・十分な雇用

○無題 3

- ・少し離れた集落との交流
- ・運動イベント
- ・グランドゴルフ
- ・ゆいの会もっとあるといい (祖納・干立、月一度ある)
- ・子供と話す機会
- ・作った作品を学校で発表する機会
- ・「ゆんたく」場所がほしい (たくさんの人々と)

<グループC>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



祖納会場 グループC テーマ①

○しま

- ・島民みんなが西表のプロ
- ・世界のモデルになるようなエコな島

○しぜん

- ・西表島に自然は財産です。細く長く子孫につなげる財産で残ってほしい
- ・希少な植物がたくさん残る島
- ・島を守るため生物採取をまもるレンジャーの設立

○くらし

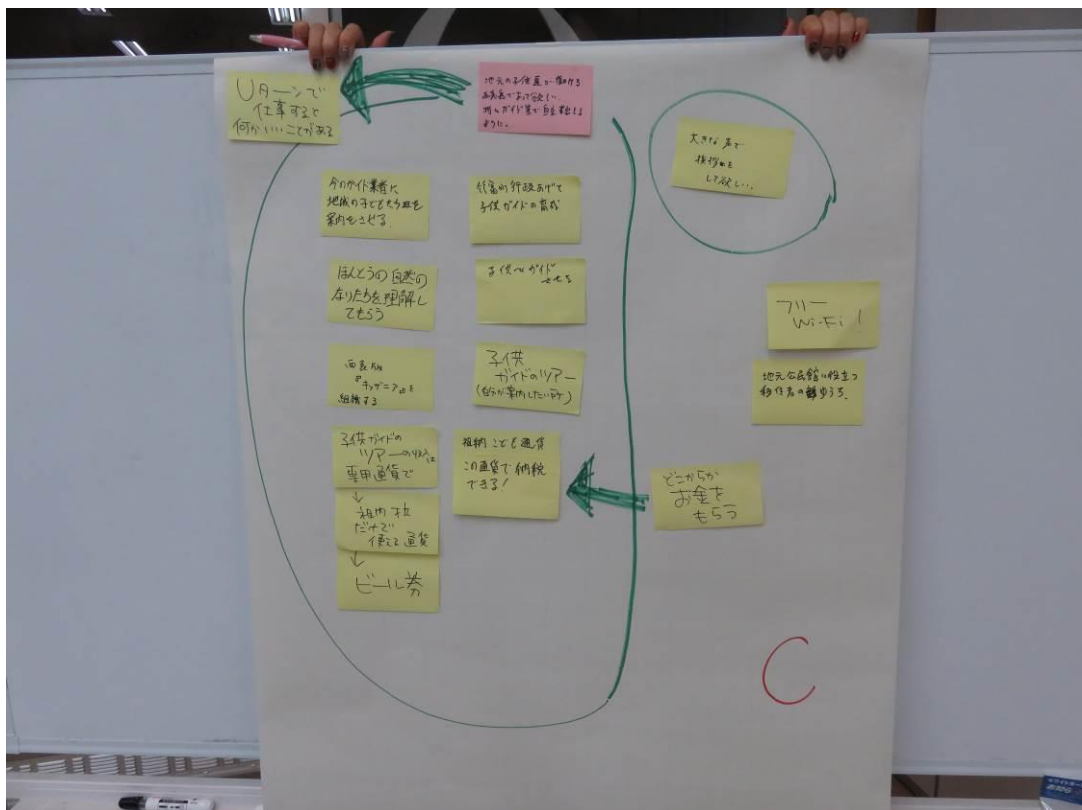
- ・静かな島
- ・医療の不安のない島
- ・離島に対する「送料」が高い
- ・石垣島と「橋」をかけて欲しい
- ・ヤマネコ警告用のガタガタ道を無くして欲しい
- ・みんなが気軽に声をかけあえる島

○こども

- ・みんなが気軽に声をかけあえる島
- ・子どもたちが楽しい！と思える島
- ・子供、老人楽しくくらす島
- ・地元の子供達が働ける西表であって欲しい。特にガイド業で自立できるように。

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：地元の子供たちが働ける西表島 (特にガイド業))



祖納会場 グループC テーマ②

○無題 1

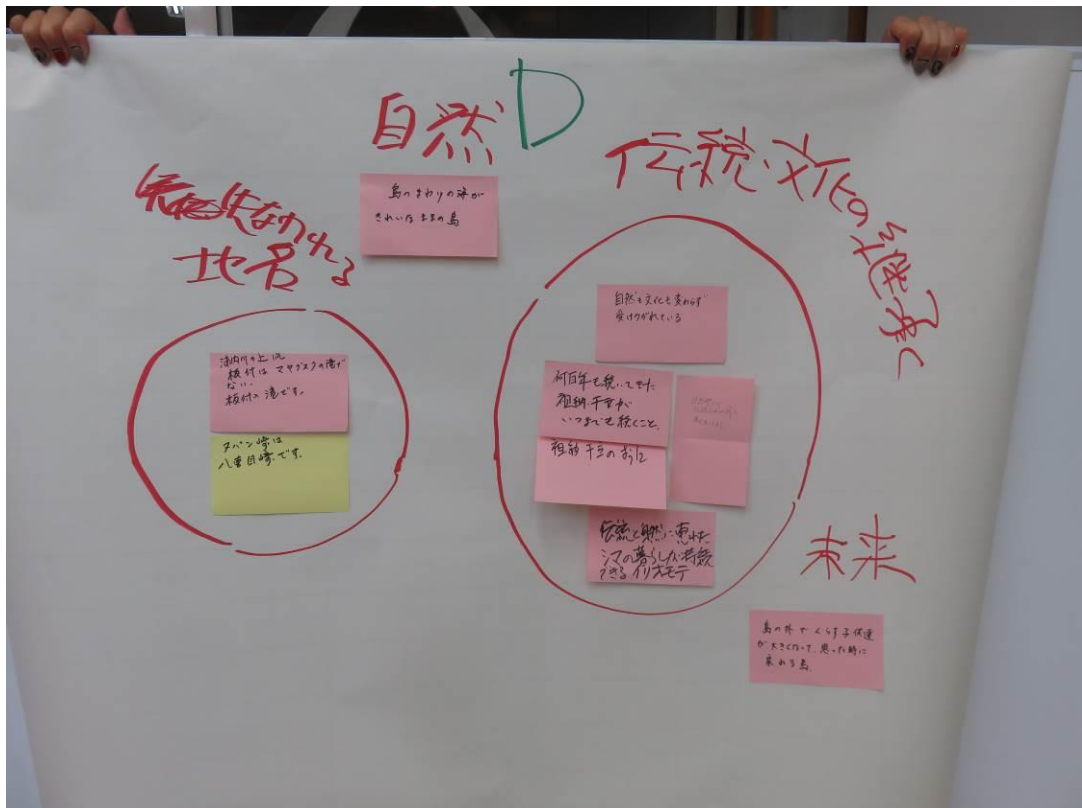
- ・ U ターンで仕事すると何かいいことがある
- ・ 今のガイド業者に地域の子どもたちを案内させる
- ・ 竹富町行政あげて子供ガイドの育成
- ・ ほんとうの自然のなりたちを理解してもらう
- ・ 子供へガイドさせる
- ・ 西表版「キッズニア」を組織する
- ・ 子供ガイドのツアー (自分が案内したい所)
- ・ 子供ガイドのツアーの収入は専用通貨で→祖納干立だけで使える通貨→ビール券
- ・ 祖納こども通貨。この通貨で納税できる。←どこからかお金をもらう

○その他

- ・ 大きな声で挨拶をして欲しい
- ・ フリーWi-Fi
- ・ 地元の公民館に役立つ移住者の誘致

<グループD>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



祖納会場 グループD テーマ①

○失われる地名

- ・浦内川の上流 板付はマヤグスクの滝でない。板付の滝です。
- ・ヌバン崎は八重目崎です。

○自然

- ・島のまわりの海がきれいなままの島

○伝統文化の継承

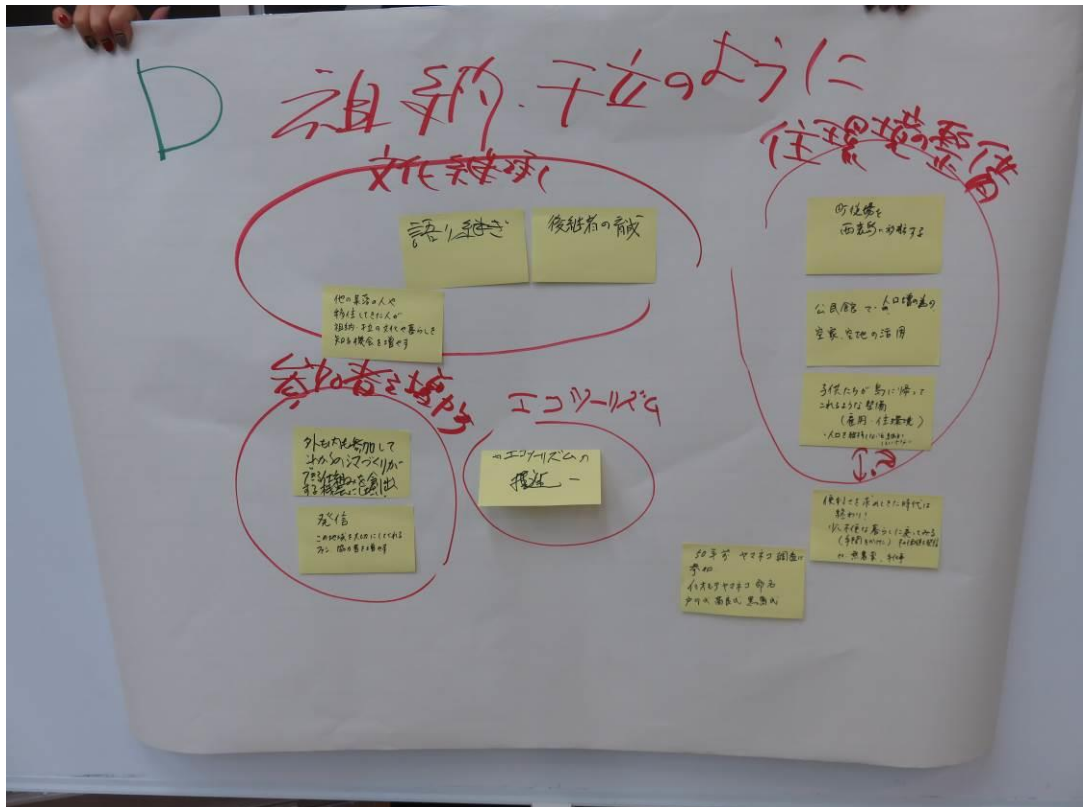
- ・自然も文化も変わらず受けつがれている
- ・何百年も続いてきた祖納干立がいつまでも続くこと。祖納干立のように
- ・自然豊かで伝統文化が輝く島であってほしい
- ・伝統と自然に恵まれたシマの暮らしが持続できるイリオモテ

○未来

- ・島の外でくらす子供達が大きくなって、思った時に戻れる島

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：祖納・千立のように (伝統・文化の承継))



祖納会場 グループD テーマ②

○文化継承

- ・語り継ぎ
- ・他の集落の人や移住してきた人が祖納千立の文化や暮らしを知る機会を増やす
- ・後継者の育成

○住環境の整備

- ・町役場を西表島に移転する
- ・公民館で人口増加の為に空家、空地の活用
- ・子供達が島に帰ってこれるような整備 (雇用・住環境) ・人口を維持しないと継承していけない

○参加者を増やす

- ・外も内も参加してこれからのシマづくりができる仕組みを創出する機会にしたい
- ・発信 この地域を大切にしてくれるファン、協力者を増やす

○エコリズム

- ・エコリズムの推進

○その他

- ・便利さを求めてきた時代は終わり！ 少し不便な暮らしに戻ってみる (手間をかけた) その価値を発信。 Ex.無農薬、手仕事
- ・50年前、ヤマネコ調査の参加。イリオモテヤマネコ命名 戸川氏 高良氏 黒島氏